

令和4年5月30日

令和3年度監事監査報告書

学校法人芦屋学園

監事 高島章光



監事 岩崎和文



私たち監事兩名は、私立学校法第37条第3項及び学校法人芦屋学園寄附行為の規定に基づき、学校法人芦屋学園の令和3年度（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）の業務並びに財産の状況について監査しました。

監査に当たり、監事兩名は理事会及び評議員会に出席し、理事から業務の報告を聴取し、重要な決済書類等を閲覧するとともに、会計監査人と連携し、計算書類について検討するなど、必要と思われる監査手続を実施しました。

監査の結果、学校法人芦屋学園の業務に関する決定及び執行は適切であり、計算書類、すなわち資金収支計算書、消費収支計算書及び貸借対照表（固定資産明細表、借入金明細表及び基本金明細表を含む。）並びに財産目録は、会計帳簿の記載と合致し、その収支及び財産状況を正しく示しており、業務および財産に関する不正の行為、または法令もしくは寄附行為に違反する重大な事実はないものと認めます。